



セリーヌ

新選組の愛刀 ナイフに

幕末の京都で名をはせた新選組隊士愛用の刀剣を模したペーパーナイフが、ニッケン刃物（岐阜県関市、<http://www.nikken-cutlery.com/>）から登場。

新選組局長・近藤勇の「長曾祢虎徹（ながそねこてつ）」の



ほか、沖田総司の「菊一文字則宗（のりむね）」、斎藤一（はじめ）の「鬼神丸国重（くにしげ）」の3振りを題材にデザインした。全長21㎝。刃はステンレス。2年前に織田信長の愛刀などを題材にした商品を発売しており、今回が「名刀ペーパーナイフ」シリーズの第2弾。今回は鍔（つば）なども忠実に再現したという。各税別3400円（掛け台付き）。

いち早 Check

じゅうたん2枚お試し

ペルシャじゅうたんの本場イランから高級じゅうたんを輸入販売するミスターギャッベ（神戸市東灘区、<http://mrgabbeh.com/>）は、2枚試してから気に入った方の1枚だけを購入できる「セレクト&トライサービス」を始めた。



同社の通販サイトから商品を2枚選び、「部屋のイメージに合わなかった」など、実際に敷いてみて気に入らなかった1枚を専用の箱に入れて返却できる。注文時に2枚分の代金を払い、1枚を返却すると、その分の代金が戻ってくる。気に入れば2枚とも購入可能。じゅうたんの売れ筋は1.5畳×2畳で1枚税別15万円から。

肩のシ

「ルイ・ウィトン」はルーヴル美術館の中庭にポンピドーセンターを模したランウエーを設置。先シーズンから続いて特徴的な波打つ肩のシルエットが興味深い。

「ルイ・ウィトン」はルーヴル美術館の中庭にポンピドーセンターを模したランウエーを設置。先シーズンから続いて特徴的な波打つ肩のシルエットが興味深い。

「ルイ・ウィトン」はルーヴル美術館の中庭にポンピドーセンターを模したランウエーを設置。先シーズンから続いて特徴的な波打つ肩のシルエットが興味深い。

「ルイ・ウィトン」はルーヴル美術館の中庭にポンピドーセンターを模したランウエーを設置。先シーズンから続いて特徴的な波打つ肩のシルエットが興味深い。

「ルイ・ウィトン」はルーヴル美術館の中庭にポンピドーセンターを模したランウエーを設置。先シーズンから続いて特徴的な波打つ肩のシルエットが興味深い。

「ルイ・ウィトン」はルーヴル美術館の中庭にポンピドーセンターを模したランウエーを設置。先シーズンから続いて特徴的な波打つ肩のシルエットが興味深い。

（パリー吉田知弘）